DENON

スピーカー システム

SC-F107SG

取扱説明書

- お買い上げいただき、ありがとうございます。
- ご使用の前にこの取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくご使用ください。
- お読みになったあとは、いつでも見られるところに「保証書」・「製品のご相談と修理・サービス窓口のご案内」と共に大切に保管してください。
- この製品は持ち込み修理対象製品です。
  出張修理をご希望される場合は、別途出張料をご請求させていただくことになりますので、あらかじめご了承願います。詳しくは、☞7ページ「保証と修理について」をご覧ください。

ご使用になる前に

安全上のご注意

正しく安全にお使いいただくため、ご使用の前に必ずよくお読みください。

この取扱説明書および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その絵表示と意味は次のようになっています。
内容をよく理解してから本文をお読みください。

絵表示の例

図の中や近傍に具体的な禁止内容が描かれています。

感電注意

△記号は注意（危険・警告を含む）を促す内容があることを告げるものです。

分解禁止

⊘記号は禁止の行為であることを告げるものです。

電源プラグをコンセントから抜け

●記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。

⚠警告

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

電源プラグをコンセントから抜け

万一異常が発生したら、電源プラグをすぐに抜く

- 煙や異臭、異音が出たとき
- 落としたり、破損したとき
- 機器内部に水や金属類、燃えやすいものなどが入ったとき

そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。すぐに本体と接続している機器の電源を切り、必ず電源プラグをコンセントから抜いて、安全を確認してから販売店にご連絡ください。
お客様による修理などは危険ですので絶対におやめください。

水ぬれ禁止

水をかけたり、濡らしたりしない

雨天・降雪中・海岸・水辺での使用は特にご注意ください。
火災・感電の原因となります。

禁止

内部に水などの液体や異物を入れない

機器内部に水などの液体や金属類、燃えやすいものなどを差し込んだり、落とし込んだりしないでください。
火災・感電の原因となります。
特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。

分解禁止

ねじを外したり、分解や改造をしたりしない

この機器を改造しないでください。火災・感電の原因となります。
内部の点検・調整・修理は販売店にご依頼ください。

水場での使用禁止

風呂・シャワー室では使用しない

火災・感電の原因となります。

禁止

この機器の上に花瓶・植木鉢・コップ・化粧品・薬品や水などが入った容器を置かない

こぼれたり、中に入った場合、火災・感電の原因となります。

⚠注意

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、
人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

必ず実施

機器の接続は説明書をよく読んでからおこなう

テレビ・オーディオ機器・ビデオ機器などの機器を接続する場合は、電源を切り、各々の機器の取扱説明書に従っておこなってください。

また、接続には指定のコードを使用してください。指定以外のコードを使用したり、コードを延長したりすると発熱し、やけどや火災の原因となることがあります。

必ず実施

電源を入れる前には、音量を最小にする

突然大きな音が出て、聴力障害などの原因となることがあります。

禁止

長時間音が歪んだ状態で使用しない

スピーカーが発熱し、火災の原因となることがあります。

禁止

不安定な場所に置かない

ぐらついた台の上や傾いたところなど不安定な場所に置かないでください。落ちたり倒れたりして、けがの原因となることがあります。

禁止

次のような場所には置かない

火災・感電の原因となることがあります。

- 調理台や加湿器のそばなど油煙や湯気が当たるようなところ
- 湿気やほこりの多いところ
- 直射日光の当たるところや暖房器具の近くなど高温になるところ

禁止

この機器に乗ったり、ぶら下がったりしない

特に幼いお子様のいるご家庭では、ご注意ください。倒れたり、壊れたりして、けがの原因となることがあります。

禁止

重いものをのせない

機器の上に重いものや外枠からはみ出るような大きなものを置かないでください。バランスがくずれて倒れたり、落下して、けがの原因となることがあります。

電源プラグをコンセントから抜け

移動させるときは

まず電源を切り、必ず電源プラグをコンセントから抜き、外部の接続コードを外してからおこなってください。コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。

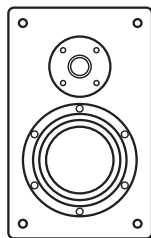
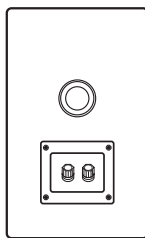
注意

5年に一度は内部の掃除を

販売店などにご相談ください。内部にほこりがたまったまま、長い間掃除をしないと火災や故障の原因となることがあります。

特に、湿気の多くなる梅雨期の前におこなうと、より効果的です。なお、内部の掃除費用については販売店などにご相談ください。

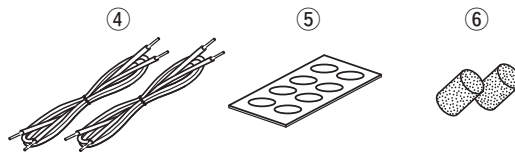
目次

正面

背面

本書に使用しているイラストは取り扱い方法を説明するためのもので、実物と異なる場合があります。

付属品について

ご使用の前にご確認ください。

①取扱説明書（本書）……1
②製品のご相談と修理・サービス窓口のご案内……1
③保証書（梱包箱に貼付）……1
④スピーカーケーブル（長さ：約 2 m）……2
⑤すべり止め（1 シート 8 枚）……1
⑥吸音スポンジ……2

④　⑤　⑥

取り扱い上のご注意

設置の際のご注意

スピーカーの音質は、部屋の大きさ・形態（洋室、和室）・設置のしかたなどの影響を受けやすいため、設置については次のことにご注意ください。

- 本機を直接床に設置すると低音が不自然に強調される場合があります。そのときは、コンクリートブロックなど固い台の上に設置してください。
- 本機をレコードプレーヤーと同じ台や棚の上に設置すると、ハウリングを起こすことがありますので、ご注意ください。
- 本機の近くに磁石もしくは磁石を備えた家具や器具などが置かれている場合、本機との相互作用により、テレビに色むらを発生させる場合がありますのでご注意ください。

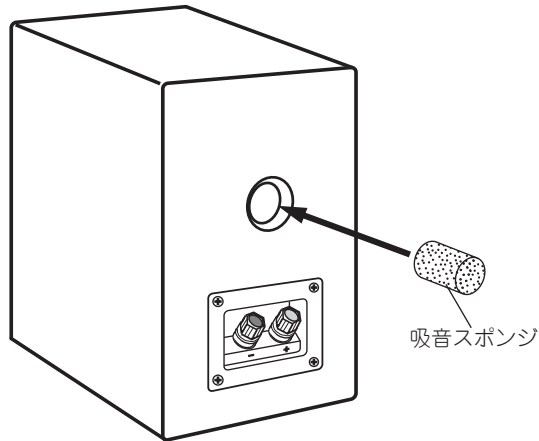
警告

- スピーカーケーブルを足や手に引っ掛けて本機を落下させることのないように、ケーブルは必ず壁などに固定してください。
- 設置後は、必ず安全性を確認してください。
また、その後定期的に落下の可能性がないか安全点検を実施してください。設置場所、設置方法の不備によるいかなる損害、事故について当社はいっさいその責を負いません。

ステレオ音のエチケット

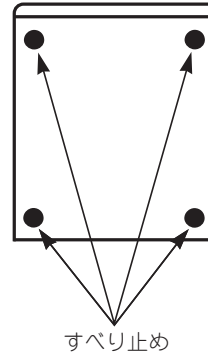
- 隣近所への配慮（おもいやり）を十分にいたしましょう。
- 特に静かな夜間は、小さな音でも通りやすいものです。夜間の音楽鑑賞には、特に気を配りましょう。

吸音スポンジについて

棚の上や部屋のコーナーに設置すると、低音域が強調される場合があります。そのときは、本機背面のバスレフダクト孔口に、付属の吸音スポンジを挿入してください。
吸音スポンジを挿入する量で、低音域を調節することができます。

ご注意

- 吸音スポンジは、背面より深く挿入しないでください。深く挿入すると、吸音スポンジが本体内部に落下して取り外せなくなる場合があります。
- 吸音スポンジが取り外せなくなったり、本体内部へ落下したりした場合は、すぐに本機のご使用をやめ、お買い上げの販売店またはお近くの修理相談窓口にご相談ください。

設置のしかた

付属のすべり止めを底面の 4 ヵ所に貼ってください。

移動させるときのご注意

- 衝撃を与えないでください。

お手入れのしかた

- キャビネットや操作パネル部分の汚れを拭き取るときは、柔らかい布を使用して軽く拭き取ってください。
- 化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書に従ってください。
- ベンジン、シンナーなどの有機溶剤および殺虫剤などが本機に付着すると、変質したり変色することがありますので使用しないでください。

その他のご注意

- アンプの音量を極端に大きくして歪んだ音のまま再生することは、アンプやスピーカーにダメージを与える場合があります。適正な音量でお楽しみください。
- 本機を移動させる場合、サランネット越しにスピーカー部表面に強い力を加えると、スピーカーを破損させてしまうことがありますので、ご注意ください。

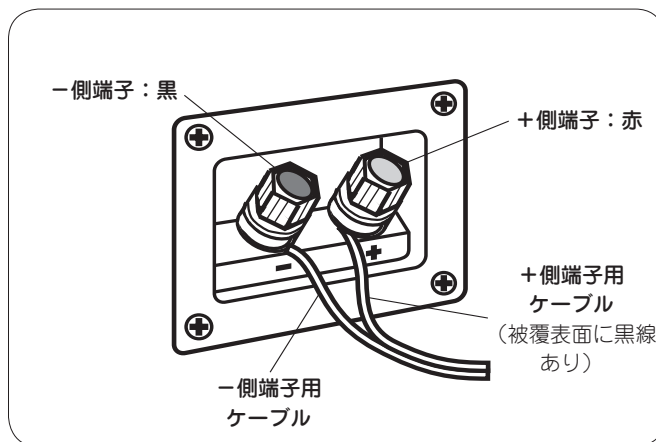
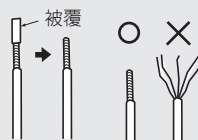
接続のしかた

接続の際は、アンプの取扱説明書をよくお読みの上、正しくご使用ください。

- スピーカー背面の入力端子とアンプのスピーカー出力端子を付属のスピーカーケーブルで接続します。
- 左チャンネルのスピーカーはアンプのＬ端子へ、右チャンネルのスピーカーはアンプのＲ端子へ、極性（＋、－）を確認して接続してください。
- アンプにはいろいろなスピーカー出力端子があります。
  お使いになるアンプの取扱説明書を確認してください。

ご注意

- スピーカーをアンプに接続する場合は、必ずアンプの電源を切ってからおこなってください。
- 極性を間違えると、位相が変わったり低音域のない不自然な再生音になってしまいます。正しく接続してください。

接続のしかた

1 スピーカーケーブル先端の被覆をはずし、ケーブルの線芯を指でしっかりよじる。

2 端子を左に回してゆるめ、スピーカーケーブルをスピーカー端子の穴に差し込む。

3 端子を右に回して締め付け、芯線部分が穴からはみ出していないか確認する。

接続が終わったら、スピーカーケーブルを軽く引っ張り、確実に接続されていることを確認してください。

ご注意

スピーカーケーブルの芯線どうしを接触させないでください。

アンプの回路がショートし、故障の原因となります。

サランネットのはずしかた

- スピーカー前面のサランネットは、取り外すことができます。
- 取り外すときは、サランネットの両側を持って手前に引いてください。
- 取り付けるときは、サランネットの突起部とキャビネットの穴部を合わせて押し込んでください。

保証と修理について

保証書

この製品には保証書が添付されております。保証書は、必ず「販売店名・購入日」などの記入を確かめて販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みの上、大切に保管してください。

保証期間はご購入日から１年間です。

❑ 保証期間中の修理

保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。詳しくは保証書をご覧ください。

ご注意

保証書が添付されない場合は、有料修理になりますので、ご注意ください。

❑ 保証期間経過後の修理

修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により、有料修理致します。

有料修理の料金については『製品のご相談と修理・サービス窓口のご案内』に記載の、お近くの修理相談窓口へお問い合わせください。

修理を依頼されるとき

❑ 修理を依頼される前に

- 正しい操作をしていただけずに修理を依頼される場合がありますので、この取扱説明書をお読みいただき、お調べください。

❑ 修理を依頼されるとき

- 添付の『製品のご相談と修理・サービス窓口のご案内』に記載の、お近くの修理相談窓口へご相談ください。
- 修理を依頼されるときのために、梱包材は保存しておくことをおすすめします。

依頼の際に連絡していただきたい内容

- お名前、ご住所、お電話番号
- 製品名……取扱説明書の表紙に表示しています。
- 製造番号…保証書または製品背面（または底面や側面）に表示しています。
- できるだけ詳しい故障または異常の内容

補修部品の保有期間

本機の補修用性能部品の保有期間は、製造打ち切り後８年です。

お客様の個人情報の保護について

- お客様にご記入いただいた保証書の控えは、保証期間内のサービス活動およびその後の安全点検活動のために記載内容を利用させていただく場合がございますので、あらかじめご了承ください。
- この商品に添付されている保証書によって、保証書を発行している者（保証責任者）およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

主な仕様

形式：	2 ウェイ・2 スピーカー バスレフ型、防磁設計
再生周波数域：	40 Hz ～ 40 kHz
入力インピーダンス：	6 Ω
最大許容入力：	60 W（JEITA)、120 W（PEAK）
平均出力音圧レベル：	86 dB（1W・1m）
クロスオーバー周波数：	3 kHz
スピーカーユニット：	ウーハー（14 cm コーン形× 1） ツィーター（2.5 cm ソフトドーム形× 1）
最大外形寸法：	182（幅）× 296（高さ）× 237（奥行き）mm
質量：	5.2 kg

※ 仕様および外観は改良のため、予告なく変更することがあります。
※ JEITA：（社）電子情報技術産業協会（略称：JEITA）が制定した規格です。
※『防磁設計』とは、（社）電子情報技術産業協会（略称 JEITA）の技術基準に適合したスピーカーシステムです。

株式会社デノンコンシューマー マーケティング

本　　社　　〒104-0033 東京都中央区新川 1-21-2
茅場町タワー 14F

お客様相談センター　TEL：045-670-5555
【電話番号はお間違えのないようにおかけください。】
受付時間　9：30 〜 12：00、12：45 〜 17：30
（当社休日および祝日を除く、月〜金曜日）

故障・修理・サービス部品についてのお問い合わせ先（サービスセンター）については、次の URL でもご確認できます。
http://denon.jp/info/info02.html

後日のために記入しておいてください。	
購入店名：	電話（　　-　　-　　）
ご購入年月日：　　年　　月　　日	

Printed in China　5411 10326 001D